

文化を基軸とする社会系教育の構築

和文化教育研究会代表 中村 哲 編著

職歴 昭和50年4月 秋田大学教育学部、昭和60年4月 兵庫教育大学大学院、
平成24年4月 関西学院大学教育学部、平成29年4月 プール学院大学教育学部

グローバル社会の進展のもとで、日本人としてのアイデンティティの形成と国際的視野の形成を視野に入れて、「文化価値理解」、「文化価値形成」、「文化価値創造」という三つの方向性を示しながら、文化を基軸とする社会系教育の授業開発や教材化のあり方を提案する。

【編著者】

中村 哲 関西学院大学教授

【著者一覧】

關 浩和 兵庫教育大学大学院教授
大畑健実 静岡県島田市立島田第二小学校校長
西村康幸 神戸市立有馬小学校主幹教諭
西村公孝 鳴門教育大学大学院教授
安田博貴 兵庫県立長田商業高等学校教諭
森 一郎 関西学院大学大学院研究員 / 兵庫県立大学非常勤講師
峯岸由治 関西学院大学教授
松岡 靖 京都女子大学准教授
西裏慎司 大阪大学大学院 / 大阪大学非常勤講師
馬野範雄 大阪教育大学准教授
石原 純 兵庫教育大学非常勤講師
松井克行 西九州大学准教授
金 利紀 秋田県由利本荘市立岩城小学校校長
岡崎 均 大阪体育大学准教授
向井隆盛 埼玉県立さきたま史跡の博物館担当課長
小林 隆 佛教学大学准教授 (平成29年3月現在)



A5判・308頁

定価(本体 3,800円+税)

ISBN978-4-7599-2181-6

2017年3月刊・好評発売中

はじめに (峯岸由治)

第1章 文化を基軸とする社会系教育の実践とその意義 (中村 哲)

第II章 文化価値理解を意図する社会系教育実践

第1節 小学校社会科歴史学習における日本の「包み文化」の教材化 (關 浩和)

第2節 小学校社会科における伝統文化教材に関する授業開発 (大畑健実)

第3節 小学校社会科教科書における「伝統と文化」に関する内容の構成 (西村康幸)

第4節 地域文化の教材化を図る「ふるさと学習」の基本的性格と課題 (西村公孝)

第5節 定時制高校におけるアクティブ・ラーニングを用いた「文化価値理解」を図る地理単元の授業実践 (安田博貴)

第6節 「現代社会」教科書における「日本の文化」に関する新たな教材化の試み (森 一郎)

第III章 文化価値形成を意図する社会系教育実践

第1節 地域への愛着形成を意図する伝統文化教材の授業構成 (峯岸由治)

第2節 ESD的価値形成を意図した社会科「文化学習」の授業開発 (松岡 靖)

第3節 郷土の「偉人」を顕彰する教育実践とその現代的意義 (西裏慎司)

第4節 文化価値形成を図る小学校社会科の授業開発 (馬野範雄)

第5節 高等学校公民科「あるがままの命の価値を肯定する生命倫理」の単元計画と授業実践 (石原 純)

第IV章 文化価値創造を意図する社会系教育実践

第1節 グローバルな東西文化の融合の視点に基づく「有田焼」の教材化 (松井克行)

第2節 秋田県のふるさと教育の性格と実践 (金 利紀)

第3節 愛媛県南予地域の学校における伝統文化「文楽」の教育活動と教育的意義 (岡崎 均)

第4節 新たな生活文化の創造に結びつく博物館の文化体験学習 (向井隆盛)

第5節 新たな生活文化の創造を意図する小学校社会科の授業実践 (小林 隆)

第V章 文化を基軸とする社会系教育の進展 (中村 哲) おわりに (關 浩和)